

第16回九州低炭素システム研究会

九州経済産業局と九州大学及び日本エネルギー学会西部支部では、九州最大の環境・エネルギー専門見本市「エコテクノ2016」において、今回16回目となる九州低炭素システム研究会(座長:九州大学教授 原田達朗)を開催します。

今回の研究会では、今後の石炭政策の方向性、CCUS技術、CO₂-EOR事業について大学や独立行政法人などからご講演していただくとともに、企業による微細藻類オイルの大量生産技術開発や自治体による下水汚泥から燃料化物を製造する取り組みについても紹介します。

石炭の高度利用に関心のある方など、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催** 平成28年10月12日(水) 14:00-19:00
 西日本総合展示場 セミナー室(AIMビル3階)
 (福岡県北九州市小倉北区 小倉駅北口から徒歩5分)
- 主催** 経済産業省九州経済産業局、国立大学法人九州大学
 一般社団法人日本エネルギー学会西部支部
- 定員** 100名(定員に達し次第、締め切らせていただきます)
- 参加費** セミナーは無料、意見交換会は3,000円/人

プログラム

14:00-14:05	共同主催者代表挨拶 経済産業省 九州経済産業局 資源エネルギー環境部 部長 阿由葉 信一
14:05-14:10	座長挨拶 九州大学 教授 原田 達朗
14:10-14:50	「我が国の石炭政策について」 経済産業省資源エネルギー庁 資源・燃料部 石炭課長 江澤 正名 氏
14:50-15:30	「自然エネルギーとCCUS技術の競合と低炭素社会への道程」 福岡女子大学 国際文理学部環境科学科 教授 藤岡 祐一 氏
15:30-15:40	休憩
15:40-16:20	「CO ₂ -EOR事業の現状について」 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 技術部 EOR課長 高橋 悟 氏
16:20-16:40	「グリーンオイルー貫生産プロセス技術の概要について」 電源開発株式会社 若松研究所長 小俣 浩次 氏
16:40-17:00	「北九州市の下水汚泥燃料化事業の取り組みについて」 北九州市 上下水道局 下水道部 東部浄化センター 所長 田澤 徹 氏
17:00-17:20	総括 九州大学 名誉教授 持田 勲
17:30-19:00	意見交換会 講演者とセミナー参加者との意見交換 場所: AIMビル2階 レストラン「Flamingo Café (フラミンゴ・カフェ)」 会費: 3,000円/人

研究会申込書

「第16回九州低炭素システム研究会」に参加ご希望の方は、平成28年10月7日（金）までに、この申込書の下欄に必要事項をご記入の上、上記FAX番号（092-482-5397）まで送付ください。

なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

日時：平成28年10月12日（水）

┆ セミナー 14：00～17：20

┆ 意見交換会 17：30～19：00

場所：西日本総合展示場 311会議室（AIMビル 3階）
福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1

企業(団体)名	
所在地	
連絡先	

所属	役職	お名前	意見交換会への参加
			ご出席・ご欠席
			ご出席・ご欠席
			ご出席・ご欠席
			ご出席・ご欠席
			ご出席・ご欠席

御記入いただいた内容は、標記研究会の開催に係る目的利用以外は使用致しません。